

CSR基本方針

当社は、皆様の信頼に足る企業となるべく、経営理念である「顧客と社会公共への奉仕」を実践し、建設を営む企業として社会的要請にかなった建設技術の研鑽に努め、より良質で価値ある社会基盤を構築することを目指します。この経営理念に基づき、行動規範を遵守することが当社のCSRであり、事業活動を展開するにあたって、地球環境保護を含むグローバルな視点に立ち、社会的責任を果たす活動を自主的かつ積極的に推進してまいります。

当社のCSRとは、社会とより良い関係を保ちつつ、公正で信頼される事業活動を展開することにより、持続可能な社会の発展に貢献していくこととあります。

経営トップは、この基本方針の実現が自らの役割であることを認識し、本方針に沿って率先垂範することはもちろん、社内すべての関係者に周知徹底させます。そして、社内外の声を常時把握し、実効性のある社内体制を確立、維持してまいります。

中期経営計画 http://www.toyo-const.co.jp/wp/wp-content/uploads/2017/05/2017-2019_chukei.pdf
 経営理念・東洋建設CSR・CSR基本方針・行動規範 <http://www.toyo-const.co.jp/csr/philosophy>

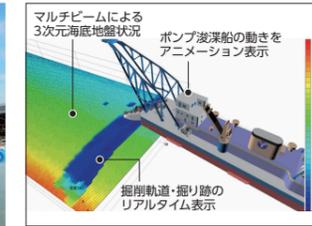
東洋建設グループが課題解決に向け提案した技術開発の事例



有脚式離岸堤
「バリアウィン-T」



湖沼の底泥除染を行う
「汚濁抑制薄層浚渫装置」



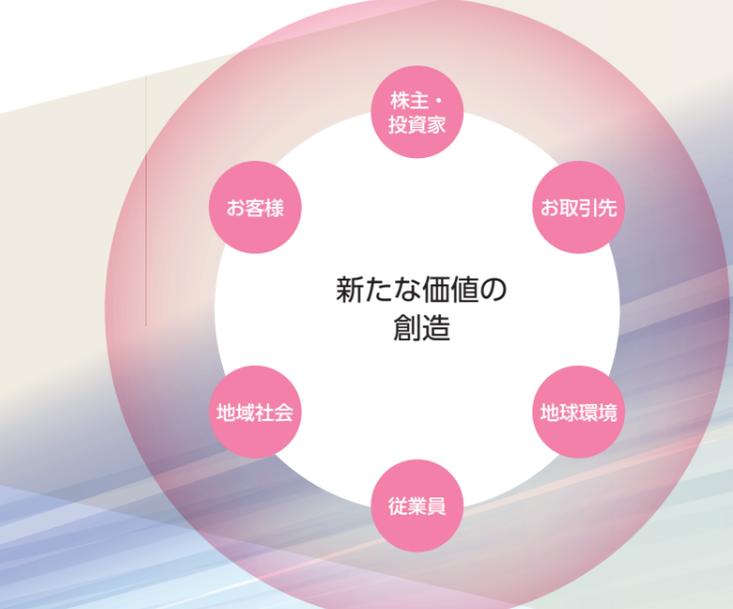
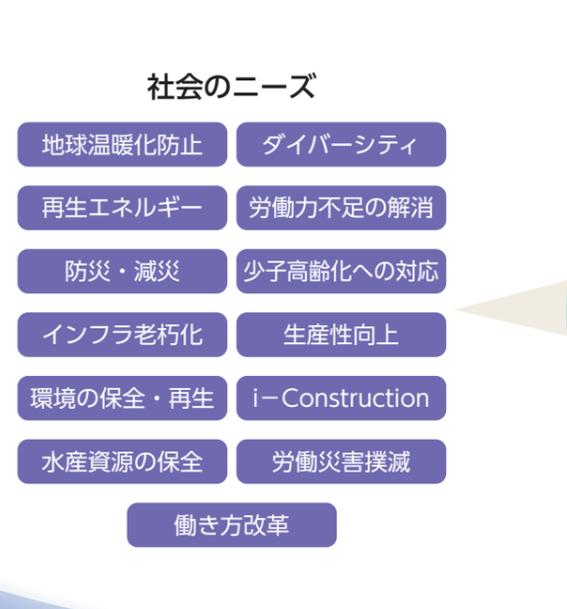
浚渫状況を3次元アニメーションで表示する
「TOP SYSTEM-Auto」



クレーンカメラ映像を活用した
「クレーンカメラ映像検知システム」

TOP SYSTEM-Auto <http://www.toyo-const.co.jp/topics/technicalnews-8689>

クレーンカメラ映像検知システム <http://www.toyo-const.co.jp/topics/technicalnews-9407>



人と自然の共存

- アマモ場・干潟の再生技術
- 油汚染土壌の洗浄処理
- VOCs 汚染土壌の浄化技術
- 水質改善技術
- 湖沼の底泥除染システム
- 環境配慮設計
- 大水深における魚礁ブロックの高精度据付技術
- 海底山脈築造技術
- 洋上風力発電・越波型波力発電の研究
- 保有作業船への省エネ設備導入
- 外断熱工法、屋上緑化工法 など

より安全・安心な社会

- 鳴尾・美浦研究所での各種実験施設による防災・減災技術の研究
- 模型実験技術と数値解析技術を用いた津波災害の推定
- 防災・減災構造物の提案 (バリアウィン-T、フラップゲート式津波高潮可動防波堤など)
- 供用中の建築物に対する耐震補強技術
- ICT活用による水中作業の可視化
- コンクリートの高品質化・高耐久化の研究
- タイル剥離防止工法 など

ステークホルダーの幸福

- 計画達成による企業価値の維持・向上
- 安定的な配当の実施
- 協力会社への支払条件の緩和
- 技能労働者の処遇改善
- 投資家との建設的な対話の実施
- 顧客満足度の高い設計や施工方法の提案
- 建設事業を通じた地域への貢献
- リスク管理とガバナンスの強化
- 若手職員への技術伝承
- ダイバーシティへの取り組み
- ワークライフバランスの推進
- 週休二日への取り組み
- 作業の安全確保に資する技術開発など

